

12月7日（木）介護支援ロボット・システムのニーズ・シーズ発表会 詳細

14:00～14:30 「介護現場に投入されている福祉機器（見守り検知システム）に対する考察」

大阪府立大学工業高等専門学校 総合工学システム学科 教授 土井 智晴

研究室 URL : <http://www2-doi.ct.osakafu-u.ac.jp/>

【概要】厚生労働省の助成金を活用して介護現場に投入された福祉機器（見守り検知システム）について、介護施設からヒアリング調査を実施しました。調査結果をもとに、見守り検知により得られるメリットや現場のスタッフが求めるニーズについて考察します。

【特徴（キーワード）】 福祉機器、福祉ロボット

【想定される用途】 見守り機器、車椅子

14:30～15:00 「人工知的データ分析手法のプライバシーを配慮した高齢者見守りへの応用」

大阪府立大学大学院 人間社会システム科学研究科 教授 中島 智晴

研究室 URL : <https://www.3s.human.osakafu-u.ac.jp/2015/09/12/nakashima-tomoharu/>

【概要】人工知能ブームの流れに乗って、計算機を用いたデータ分析システムの社会進出が著しくなっています。人工知能は、異分野融合におけるハブとなる重要な基礎技術の一つと考えることができます。そのうちの応用分野の一つとして、プライバシーを配慮した高齢者見守りを紹介します。プライバシーを配慮することで取得可能なデータに制限が発生する、という問題を人工知能手法により解決しようと試みています。

【特徴（キーワード）】 AI、データ分析、高齢者見守り

【想定される用途】 高齢者介護、医療診断、ロボット

15:00～15:30 「介護現場における介護ロボット開発・導入事例」

オリックスリビング株式会社 統括部ブランド戦略課（広報担当） 廣田 朋也

企業 URL : <http://www.orixliving.jp/>

【概要】介護現場のもつノウハウと、メーカーがもつ技術力。ニーズとシーズがマッチングすることにより「介護をする側」「介護をされる側」双方が本当に求めている介護補助機器が誕生します。これまで、オリックス・リビングと各メーカーが共同で開発を行ってきた介護補助機器の開発・導入事例について発表いたします。

【特徴（キーワード）】 高齢者、介護職員、介護ロボット、介護補助機器

【想定される用途】 介護リフト、見守りシステム、介護ロボットの導入・普及

----- 休憩 10分 -----

15:40～15:55 「新法人（地独）大阪産業技術研究所について」

大阪産業技術研究所 和泉センター 研究管理監 櫻井 芳昭

研究所 URL : <http://orist.jp/>

【概要】大阪府立産業技術総合研究所と（地独）大阪市立工業研究所を合併し、本年4月に設立された新法人（地独）大阪産業技術研究所の体制、サービスメニュー、取組予定等についてご説明いたします。また、来年3月に竣工、4月より供用開始を予定しております和泉センター第7実験棟新電波暗室についてもご紹介いたします。